公益社団法人私立大学情報教育協会 2022 年度第 2 回大学職員情報化研究講習会運営委員会 議事内容

I. 日 時: 令和4年10月3日(月)14:00から16:00

Ⅱ. 場 所: Zoom 会議室

Ⅲ.参加者:山名担当理事、木村委員長、中本副委員長、祖父江副委員長、大野委員、茂木委員、

田山委員、永間委員、尾崎委員、阪田委員、中村委員、前川委員、東條委員

事務局: 井端事務局長、野本(記)

IV. 検討事項

今年度の大学職員研究講習会開催に向けて、開催要項を確定するため検討した。

- 1. 開催要項案をもとに、講習内容や記述方法などについて議論を進めた。
 - ・ 日程の書き方について、1日コースと2日コースの区分けが混乱する可能性から、全体の 日・時間表記は止めて、それぞれのコースでの日付け・時間で記述することにした。
 - ・ 情報提供は、7本行うことで確認し、データの処理・分析部分については、大学での活用 事例も含めて説明するよう調整することにした。
 - ・ フリーディスカッションのグループ分けの記述についでは、申込状況に依存するため説明 しないことにした。自由な討議の場を設定する範囲で、まとめや成果は求めない運営を確認 した。グループ分けは、部門等を考慮して行い、参加者数やグループ分け情報により、グル ープ入替で2回目のディスカッションを設定するか判断するが、要項には時間のみを記述す る範囲に留めることにした。
 - ・ 開催要項案は、誤字等の指摘を受けた上で、確定させた。

2. 運営委員の当日役割分担について

- ・ 副委員長2名が全体の統括を行うが、各グループのファシリテートと開催報告向け情報提供の原稿作成は委員で分担することにした。分担は、後日スケジュール確認した上で、申込 状況による構成グループ数により確定させることにした。
- ・ 委員のファシリテートについて、対面での開催でないことから委員同士での意見交換やアドバイスなどの相談ができない指摘があった。委員の介入範囲については、基本グループメンバーでの検討とするため、大きな方向違い以外には助言を控える方向で進行が進む手助けをするイメージで確認された。また、別チャンネルで相談ができる構成を希望されたが、ブレイクアウトルーム中はセンターに戻れば事務局との確認ができる。

V. 今後のスケジュール

・ 開催要項を各大学に発信し、11月15日・16日にオンラインで大学職員情報化研究講習会 を開催することにしている。